



2021年9月1日

各位

会社名 株式会社メニコン
代表者名 代表執行役社長 田中 英成
(コード番号：7780 東証・名証第一部)
問合せ先 執行役 経営統括本部長 渡邊 基成
(TEL. 052-935-1646)

「2WEEK メニコン プレミオ 遠近両用」規格拡大のお知らせ

当社は、2週間定期交換遠近両用コンタクトレンズ「2WEEK メニコン プレミオ 遠近両用」の規格を拡大し、2021年9月1日から発売することをお知らせいたします。「2WEEK メニコン プレミオ 遠近両用」は、定額制システムのメルスプランでのご提供とともに、全国のMiru(メニコングループ販売店)他、メニコン製品取り扱い店で販売しております。規格を増やすことでさらにお客様の生活シーンにあった見え方をサポートいたします。

本件に関する詳細につきましては、別紙プレスリリースをご参照ください。

以上

2021年 9月 1日

生活シーンにあった見え方を実現する遠近両用コンタクトレンズ

「2WEEK メニコン プレミオ 遠近両用」規格拡大のご案内



株式会社メニコン（本社：名古屋市中区葵三丁目 21-19、代表執行役社長：田中英成）は、2週間定期交換遠近両用コンタクトレンズ「2WEEK メニコン プレミオ 遠近両用」の規格を拡大し、2021年9月1日から発売することをお知らせいたします。

「2WEEK メニコン プレミオ 遠近両用」は、従来型のソフトコンタクトレンズよりも酸素透過性が高い2週間交換コンタクトレンズ「2WEEK メニコン プレミオ」の遠近両用タイプとして、2015年の発売以後、老視に悩むお客様より好評を得ております。

一般に、年齢を重ねるにつれて目のピント調節がうまくできなくなり、近くにあるものや手元の見づらさを感じるようになると言われております。また、遠近両用コンタクトレンズの市場は増加傾向にあり、2020年市場規模は約170億円※となり、その中でも2WEEKタイプの成長率は前年比+13.7%※と成長を続けています。

（※2021年メニコン調べ）

「2WEEK メニコン プレミオ 遠近両用」は、遠くから近くがより自然にみえる「プログレッシブデザイン」と、近くの見え方を重視した「バイフォーカルデザイン」があり、このたび、「プログレッシブデザイン」の加入度数を従来の+1.00Dのみのご用意から+2.00Dを追加し、選択肢を広げることでさらにお客様の生活シーンにあった見え方をサポートいたします。

また、「2WEEK メニコン プレミオ 遠近両用」は定額制システムのメルスプランにラインアップしており、メルスプランの会員様においては、品質の高い遠近両用レンズを定額制にてお気軽にご利用いただけます。

メニコンは、お客様一人ひとりのライフスタイルやニーズに応じた製品のご提供を通じ、これからも「より良い視力」と「見える喜び」の提供に寄与してまいります。

■「2WEEK メニコン プレミオ 遠近両用」の詳細はこちらから

https://www.menicon.co.jp/products/lense/premio_f/

販売名 : 2WEEK メニコン プレミオ / 医療機器承認番号 : 22300BZX00094000

『2 WEEK メニコン プレミオ 遠近両用』製品情報 ※赤字が追加規格	
BC	8.6mm
直径	14.2mm
中心厚	0.08mm(-3.00D)
球面度数	+5.00~-6.00D (0.25Dstep) 、 -6.50 ~-13.00D (0.50Dstep)
含水率	40%
酸素透過係数 (Dk)	129×10^{-11} (cm ² /sec)·(mLO ₂ /(mL×mmHg)) (ISO 電極法)
酸素透過率 (Dk/ t)	161×10^{-9} (cm/sec)·(mLO ₂ /(mL×mmHg)) (-3.00D) (ISO 電極法)
加入度数	プログレッシブデザイン : +1.00D、 +2.00D バイフォーカルデザイン : +2.00D